

【礼拝賛美】御手の中で

1 御手の中で

すべては変わる賛美に
わがゆく道を 導きたまえ
あなたの御手の中で

2 御手の中で

すべては変わる感謝に
わがゆく道に あらわしたまえ
あなたの御手のわざを

【無料食品配布にご協力を】

有志ボランティアチームは12月6日
(土)に無料食品配布を予定しています。
配布用の食品の寄付を募集しています。
教会入口付近に設置の受付用ボックスに
入れてください。

「死者を思い起こす」ヘンリ・ナウエン (「今日のパン・明日の糧」より)

大切な友や深く愛していた人を失った時、私たちは、長い間感情が麻痺してしまような深い悲しみの内に置き去りにされてしまいます。私たちが愛している人々は、私たちの一部分になっています。私たちの考え、感情、振る舞いは、彼らの影響を深く受けています。父、母、夫、妻、恋人、子どもたち、友人たち、これらの人々はみな私たちの心の中に生きているからです。彼らが死ぬ時、私たちの一部分もまた一緒に死ぬのです。それが、悲しみということです。つまり私たちの深みで自分の親しい一部分となっていた人と、時間をかけ痛みを感じつつ別れていくことなのです。クリスマスやお正月、誕生日や命日のたびに、私たちは愛する友がもはやいないのだということ深く味わいます。愛する人に私たちの心があますところなく別れを告げ、離別の悲しみが引く潮のように遠ざかるのに、時に丸一年あるいはそれ以上の年月を要します。けれども、亡くなった人々を私たちのもとから真に旅立たせる時、これらの人々は私たちの一員(members)になります。私たちが亡くなった人々を思い起こす(remember)時、彼らは私たちの霊の旅路の道案内となってくれるでしょう。

No.31 2025・11・2

イエスは彼女に言われた。「わたしはよみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は死んでも生きるのです。また、生きていてわたしを信じる者はみな、永遠に決して死ぬことがありません。あなたはこのことを信じますか。」

ヨハネの福音書 11章25、26節

新約聖書の福音書は、イエス・キリストの地上生涯の様子を伝えています。そこには、イエス様の数々の説教も収められています。しかし、その中に葬儀の説教はありません。イエス様が地上で生活をされたとき、多くの人の死に立ち会ったことでしょう。けれども聖書は、イエス様が誰かの死に立ち会った出来事については3件だけ記録しています。会堂管理者ヤイロの娘、ナインの町のやもめの息子、そして、ベタニヤ村のラザロです。

(ちなみに、バプテスマのヨハネの死については、言及していますがその場に立ち会った

わけではないのでここには該当しません)ヤイロの娘、やもめの息子、そしてラザロに共通していること。それは、全員がイエス様によって生き返らされているということです。聖書は、イエス様が復活の業を行った出来事に限って、イエス様が死に立ち会った様子を記録しています。

これは聖書のメッセージです。真の神であるイエス様の前では、死は力を持たないということです。

ある本には次のように書かれています。「主は、死を悲しむ者たちの前でその死を打

ち破られました。死は、主がおられる所には存在できません。死は主の声を聞くととき、いのちにかえられます。」

死は圧倒的な力で人の前に立ちあらはれられます。誰も抗うことはできず、いつか死の力屈服し、肉体の死を経験します。しかし、イエス様は、ラザロたちを生き返らせることを通して、ご自身が死にも負けない神の力を持つておられることを示されたのです。

それは人間の希望です。

人は、希望なしでは生きられません。特に、死という変えることができない現実を受け止めるために必要なことは、希望を持つことです。主イエス様を救い主と信じるとは、永遠のいのちの希望に生きることです。

「あなたは、このことを信じますか」(26)との問いかけに応答していただきたいと願います。(泰)

11月2日 召天者記念礼拝

小礼拝	9時	荻野牧師
聖日礼拝	11時	吉田潔兄 高橋美姉
前奏		
招詞	イザヤ書43章1節	
会衆賛美	聖歌196	驚くばかりの
会衆賛美	御手の中で	
主の祈り		
交読	詩篇103篇15～22節	(旧約聖書1041頁)
礼拝祈禱		
使徒信条		
聖書朗読	ヨハネの福音書 11章17～27節	(新約聖書 205頁)
説教	死で終わらない希望	荻野泰弘牧師
会衆賛美	聖歌694	父の神がわれら
献金		
頌栄	聖歌376	父御子御霊の
祝祷		
報告		
感謝祈禱	奏楽	

【招詞（主の招きのことば）】
イザヤ書43章1節「恐れるな。わたしがあなを贖ったからだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたは、わたしのもの。」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 礼拝後

■小学校礼拝 11時～3時
お話 林伝道師

■バイブルカフェ お休み

■墓地礼拝 送迎バス出発
12時45分 玄関前集合

■墓地礼拝

14時30分～15時30分
多磨霊園シオン教会墓地

※12時50分に会堂の戸締りをします。担当 荻野牧師

【本日の配布物】

・ソングシート 召天者記念礼拝と墓地礼拝で使います。

【本日の礼拝奉仕者】

■小礼拝・オンライン配信

礼拝祈禱 荻野牧師
報告 荻野牧師
配信 配信チーム

■聖日礼拝

礼拝祈禱
聖書朗読 献金1階
献金祈禱 2階
報告 司会者
会場 荻野泰弘
受付
パワポ パワポチーム

【今週の予定】

4（火）会堂貸出（ゴスペル）
6（木）10時半～祈禱会
8（土）有志ボランティア
子ども食堂（シオン館）

【来週の礼拝説教】

説教者 荻野牧師
エペソ4章17～32節



■召天者記念礼拝

「私たちの国籍は天にあります。」
ピリピ人への手紙3章20節

■墓地礼拝

場所 多磨霊園シオン教会墓地
時間 14時30分～15時30分
《プログラム》
・墓地礼拝・納骨式 14時30分～
・納骨堂内覧 15時～



《墓地礼拝についてのご案内》

＊教会からの送迎バス利用の方
12時40分 玄関前集合
（集合後にバス乗車場所まで徒歩で移動します）

＊自家用車等で行かれる方
霊園地図が礼拝堂受付にあります。

＊墓地管理料 納入される方は、所定の封筒を使って、礼拝堂受付の回収箱またはクロークの献金箱に納めてください。

【報告 消息】

【宣教師へのクリスマスカードに寄せ書きのサインをお願いします！】
毎年恒例、今年も関わる宣教師と、チャイルドスポンサーとして支援している子どもたちへクリスマスカードを送ります。先週からはじめて、すでに多くの方が協力くださり、たいへん感謝です。まだサインしていない方は、ぜひご署名ください。たくさんのお名前が宣教師と子どもたちの励ましになります！